

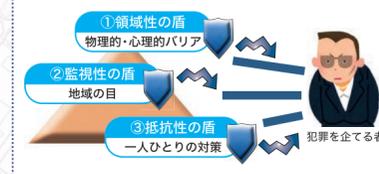


通学路では地域の大人がみなさんを見守ってくれています。地域の大人のひとと元気に挨拶をしましょう。また、地域の大人の目が届かないところでは、一人で歩かないよう注意しましょう。

# おお じ く ぼう はん 大路区防犯マップ

作成：大路区まちづくり協議会 草津第二小学校 PTA 草津市 草津警察署

## 3つの盾(犯罪機会論)に基づく犯罪に強いまちづくり



「見えにくい(監視性が低い)」「入りやすい(領域性が低い)」場所は危険!

犯罪機会論とは犯罪者に犯罪の機会を与えないことによって、犯罪を未然に防止しようという考えです。見えにくく、入りやすい場所は犯行に都合の良い場所といえます。まずはこのような場所を把握し、対策を講じることが犯罪に強いまちづくりの第一歩です。

- ①領域性の盾 犯罪者の接近を防ぐ! 「物理的(フェンス)、心理的(地域コミュニティ)バリア」によって、犯罪者の標的への接近を防ぐ。
- ②監視性の盾 地域の目を光らせる! 目撃される可能性が高ければ、犯行を思い止まらせることができる。
- ③抵抗性の盾 一人ひとりの対策! 犯行におよんだとしても、一人ひとりの対策によって犯行を達成させない。

この地図は、大人と子どもが一緒にまちを歩き、犯罪に強いところ、犯罪に弱いところをチェックしてまとめたものです。犯罪に強いまちづくりを進めるためには、自分たちのまちに関心を持ち、まちの良いところ、犯罪に強いところをたくさん増やすことが大切です。未来を担う子どもたちが安心して暮らせるまちを目指し、犯罪のない明るいまちづくりを進めましょう。この防犯マップは、一例をお示したものにすぎません。類似の箇所は他にも数多くあります。他にも同じような場所がないか、皆で注意して歩きましょう。

**1 公園**

樹木が多く、死角になりやすいので不審者に注意しましょう。

**2 公園**

夜間は薄暗く死角になり、公園内のトイレは無照明で不審者に注意しましょう。

**3 公園周辺**

木の影で死角が多く、人見につきにくいので、不審者に注意しましょう。

**4 堤防沿い空地**

人の目が届かないため、注意しましょう。

**5 人通りの少ない道**

夜間は暗く、人通りが少なく不審者に注意しましょう。

**6 人通りの少ない道**

普段人通りが少なく、死角となるため不審者に注意しましょう。

**7 抜け道**

抜け道は近道をするのに便利ですが、人目に付きにくいので注意しましょう。

**8 人通りの少ない道**

人通りが少なく死角となるため不審者に注意しましょう。

**9 児童遊園**

見通しが悪く、人の目が届きにくいので、注意しましょう。

**10 駐車場**

道路沿いではあるが、奥の深い空き地であり、不審者の隠れ場所にもなるため注意しましょう。

**11 人目に付きにくい道**

片面がマンション駐車場、片面が店舗裏、夜間は暗く注意しましょう。

**12 児童公園**

通りから死角になり、夜間暗く人目に付きにくいので注意しましょう。

**13 人通りの少ない道**

夜間は暗く、人通りが少なく死角となるため不審者に注意しましょう。



**1 草津警察署草津駅前交番**

犯罪や事故から地域を守ってくれています。

**2 草津駅東口デッキ**

地域みんなが安心して利用できる道路で防犯カメラが設置してあります。

**3 地下道**

地域みんなが安心して利用できる道路で防犯カメラが設置してあります。

**4 草津市消防団第7分団詰所**

消防団員の方々が火災などから地域を守ってくれています。

**5 公園**

見通しが良く安全な場所といえます。

**ゴミ集積場**

きれいに管理されているゴミ集積場は住民の目が行き届いているため犯罪行為の抑止に繋がります。

**下校時見守りパトロール**

地域の子どもは地域で守るという活動は犯罪行為の抑止に繋がります。

**草津駅周辺防犯パトロール**

犯罪のない安全・安心なまちづくりのため啓発活動を行っています。

**花いっぱい運動**

花が植栽されていることは、犯罪行為の抑止に繋がります。